

定例ハイキングのリハーサルを行いました

11月10日(木)の2時間目、大阪商業大学レクチャールームにて定例ハイキングのリハーサルを市役所とゆずりはの方達を招いて行いました。

当日は、市役所の職員さん1名と、ゆずりはさん1名、私たち横見ゼミナール2年生3名、3年生5名、4年生5名の計15名の参加がありました。そして、今回は特別に読売新聞の取材にも来ていただきました(11月27日付の第15面「大学」欄に掲載されました)。

そうしたなか、横見先生の進行でハイキング当日の行程やガイドの練習など、みなさんの意見をいただきながら確認していき、リハーサルは終了しました。

そして最後に、ゆずりはの扇谷さんが著書「郷土、四條畷の発信力」をご出版されたので、横見ゼミナール生の全員に著書をいただき、著書の贈呈式も行いました。

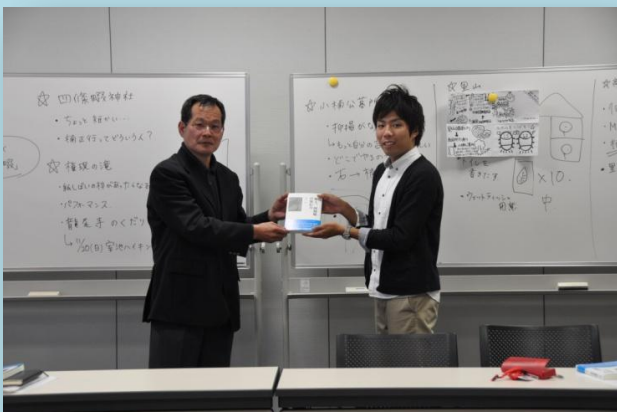
今回、市役所とゆずりはの方達を招いてハイキングのリハーサルをしてみて、ガイドの方法をもっと変えることや、しおりをもっと充実させるためにゆずりはの方々から情報をいただいたり、非常に良い機会になったと思います。



リハーサルの様子



ハイキング恒例の紙芝居披露!



贈呈式の1コマをパシャリ☆

横見ゼミナールブログ

<http://ameblo.jp/453-seminar/>

【文責:板倉 康晴(横見ゼミナール2回生)】